

事業者名	三菱自動車工業株式会社		
本社所在地	〒108-8410 東京都港区芝浦三丁目1番21号		
業種	自動車製造業		
事業概要	自動車の製造、および自動車と連携するサービスの開発、提供。		
事業活動エリア	全国で活動が可能です。		
企業URL	https://www.mitsubishi-motors.com/jp/		
地方公共団体との マッチングを望む 分野	高 ← 優先度 → 低 1 交通分野の脱炭素（EV等） 4 マイクログリッド・VPP 2 資源循環 5 3 デジタル その他 :		
地域づくりに貢献する 「地域脱炭素」を通じて 実現したい社会像	EVの普及とエネルギーマネジメントの高度化により、EV導入後の事業コスト(電気料金等)の低減を図るとともに、電力由来のCO2排出量の削減につながるモデルの構築を通じて、ゼロカーボンシティの実現に貢献する。 また、車載バッテリーのリパーパス活用等を通じて、災害時の電力供給や地域のレジリエンス向上に寄与し、持続可能な地域づくりに貢献する。		
地方公共団体の脱炭素の 目標や課題に対して 提供可能な ソリューション	当社は、EV導入支援・走行データ分析・計画充電サービス等を組み合わせ、EV導入から運用まで一体的に支援することで、自治体の脱炭素化と運用最適化を実現する。 ① EV導入支援 公用車の日報情報等をもとに、EV転換可能台数の試算やCO2排出削減効果、費用対効果を分析し、EV導入後の燃料費削減やCO2排出量削減の効果を可視化する。また、公用車への導入に加え、EVカーシェアリング等の活用を通じたEV利活用の高度化にも対応する。 ② EV・ガソリン車走行分析 車両の実際の運行データ(走行距離・位置情報・電池残量等)を取得・分析し、EVへの置き換え可否や運用改善余地を可視化する。 ③ 計画充電サービス 充電の集中による契約電力超過や電力ピークの課題に対し、計画充電により電力使用の最適化を図り、電気料金の低減と設備増強費用の抑制を実現する。 ④ リパーパスバッテリー活用 使用済み車載バッテリーを活用した自律型街路灯の導入等により、再生可能エネルギーの有効活用および災害時の電力供給を通じた地域のレジリエンス向上に貢献する。		
地方公共団体との 連携実績	愛知県岡崎市：脱炭素先行地域の共同提案者として連携。自律型街路灯を活用した防災力向上に貢献 岡山県倉敷市：包括連携協定のもと、公用車走行実績の見える化や計画充電導入での公用車EV化の推進支援 東京都新島村：東電PGと連携。環境省補助事業として、離島でのEV普及とデータ活用モデルを構築予定 273自治体：災害時にPHEVを派遣する「災害時協力協定」を締結済み		